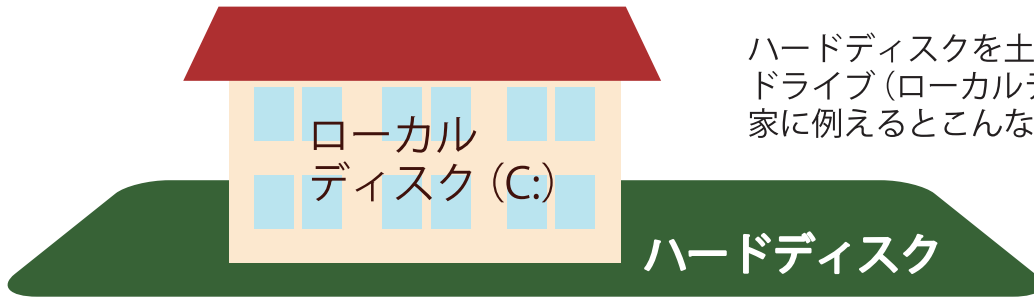


家に例えて理解する

ファイルの整理について

パソコンの中にはハードディスクという、データを読み書きする装置があります。

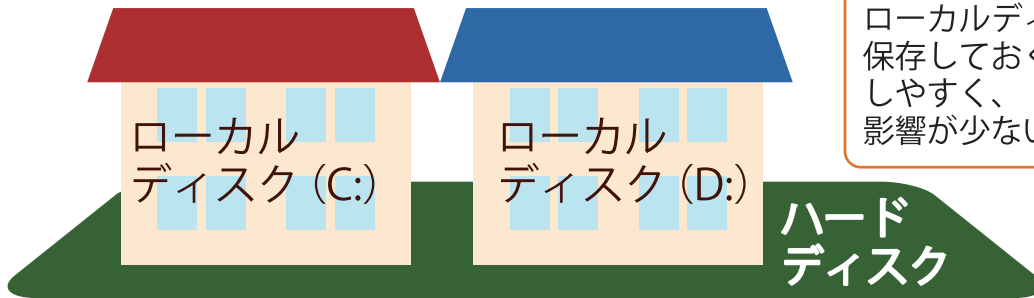


ハードディスクを土地、ドライブ（ローカルディスク）を家に例えるとこんな感じ。



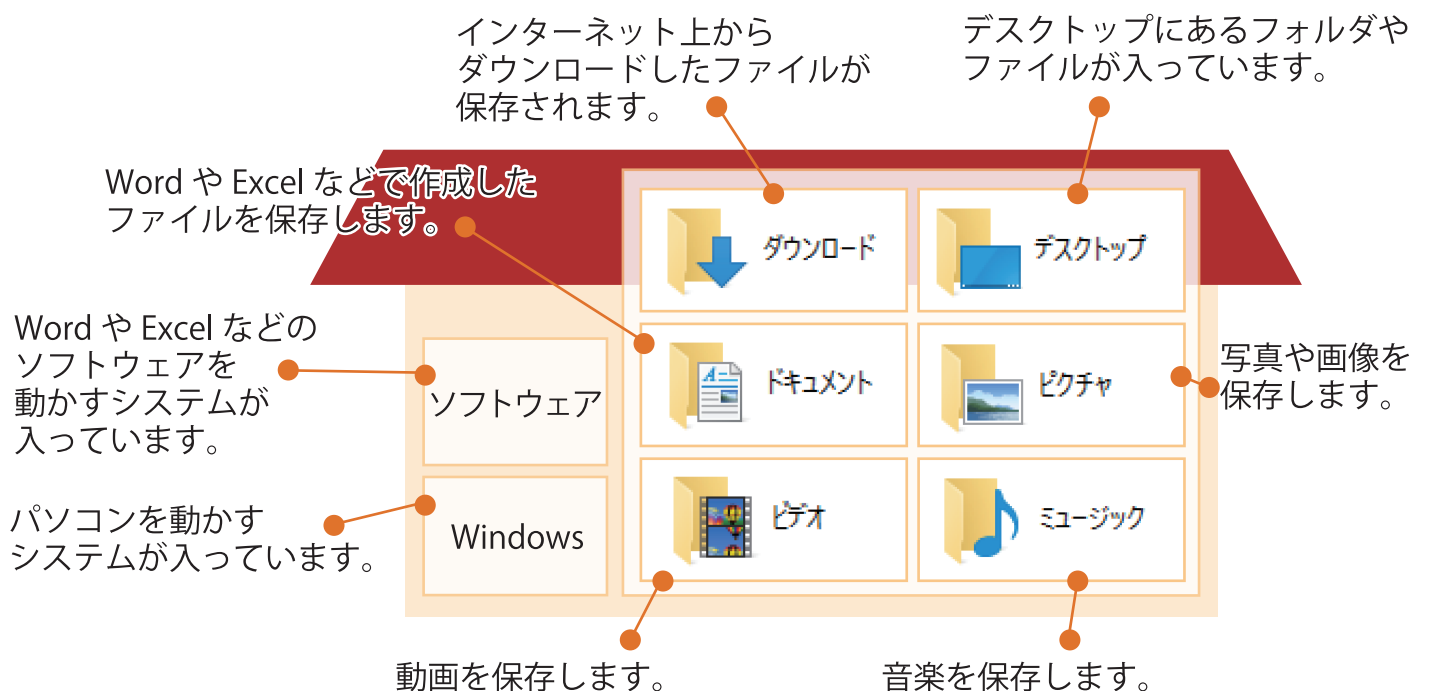
実物はこんな感じ。

パソコンによってはこんなものもあります。



ローカルディスク（D:）にデータを保存しておくと、ファイルの整理がしやすく、トラブルが起きても影響が少ない！

家（ローカルディスク（C:））の中は、いくつかの部屋（フォルダ）に分かれています。



※ローカルディスク（D:）の中は空っぽです。



フォルダ（本棚）を使って、部屋の中をさらに細かく分類することができます。

良い例

ピクチャ

部屋の中に本棚を作る感覚で
部屋 本棚 ファイルを分類!

```

        graph TD
            Room[部屋] --- Shelf1[本棚1段目]
            Room --- Shelf2[本棚2段目]
            Shelf1 --- Pic1[ピクチャ]
            Shelf2 --- Pic2[ピクチャ]
            
```

整理しておく、使いたいファイルがすぐ見つかります。ごちゃごちゃにしていると・・・

悪い例

ドキュメント

部屋

- 年賀状
- 請求書
- 日記
- ぐちゃぐちゃ
- ...
- になっている!

ごちゃごちゃにしている状態のイメージ

ファイルの整理ルール

- 整理しやすいようなフォルダ名をつける
- どのフォルダに分類できるか考えてから移動・保存する
- 移動・保存先が正しいかを必ず確認する

これは家族旅行の写真だから、「ピクチャ」フォルダ内に「旅行」フォルダを作ってその中に・・・



参考（イロドルハナのピクチャフォルダはこんな構成）

